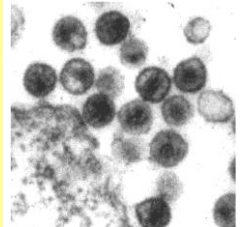




日本ウイルス学会後援 第16回ウイルス学夏の学校

# みちのくウイルス塾



日時：平成29年7月15日（土）午後1時開講，16日（日）午前9時開講

場所：独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 管理棟3階大会議室

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2丁目8-8（JR仙石線、「宮城野原駅」下車徒歩1分）

参加費：無料

☆☆☆☆☆☆プログラム☆☆☆☆☆☆

7月15日（土）午後1時00分～5時00分

「開講のご挨拶」 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター院長 橋本省

1. 「昔のこと、今のこと」 …自身の研究者としての生き立ちと、取り組み始めた新学術領域研究、ネオ・ウイルス学  
東京大学医科学研究所感染・免疫部門 ウイルス感染分野教授 河岡 義裕
2. 「C型肝炎治療の進歩と今後の展望」 …近年著しい成果をあげているC型肝炎治療の、基礎から臨床まで  
東京医科歯科大学消化器内科・肝臓病態制御学講座教授 朝比奈 靖浩
3. 「研究の進展で見てきたノロウイルスの本当の姿」 …ノロウイルス研究の目覚ましい進展と、自身開発の  
オルガノイドによるノロウイルスの分離の話 北里大学感染制御科学府ウイルス感染制御学I教授 片山 和彦
4. 「ウイルス塾恒例 おさらいクイズ（前編）」 高得点で記念品ゲット！

獨協医科大学医学部・微生物学講座教授 増田 道明

終了後、6時～フリーディスカッションと懇親会（無料） 講演では聞けない裏話を聞くチャンス！

7月16日（日）午前9時～午後1時

1. 「エンテロウイルス71感染における受容体の役割 —ウイルスを助ける受容体と邪魔する受容体—」  
…強毒性のエンテロウイルス71型の毒性にかかわる因子の探索における、新発見のはなし  
東京都医学総合研究所ウイルス感染プロジェクト主任研究員 小林 郷介
2. 「節足動物が生み出す次世代の抗菌物質」 …H26年度日本細菌学会東北支部会、石田名香雄記念「北斗医学賞」受賞：マダニとボレリア・スピロヘータの共生に始まる抗菌剤の新たな開発研究  
久光製薬株式会社筑波研究所研究員（東北大学農学部動物微生物研究室H28年度卒業生） 三好 就英
3. 「ウイルス社会学—ウイルスの社会システムを攪乱せよ！」 …植物ウイルスの「社会性」と、それを標的とする感染防除法をめざした研究 東北大学大学院農学研究科植物病理学分野助教 宮下 脩平
4. 「ウイルス塾恒例 おさらいクイズ（後編）」 2日目も高得点を目指そう！

獨協医科大学医学部・微生物学講座教授 増田 道明

ウイルスについて知りたい方はどなたでも参加できます。講師にはできるだけ分かりやすい話をお願いしてあります。飛び入り参加も可能です。

宿泊場所が必要な場合は、仙台医療センター地域研修センター内の宿泊施設が利用可能です（無料、先着順）。ただし、相部屋（トイレ、風呂共用）。お問い合わせや宿泊施設の利用希望は、下記までどうぞ。連絡先：仙台医療センター・ウイルスセンターTel:022-293-1173, [vrs.center@snh.go.jp](mailto:vrs.center@snh.go.jp)

